学校評価結果公表シート

R7年度　しろがね幼稚園

【自己評価】【第三者評価】【学校関係者評価】

1　学校の教育目標

丈夫な体と豊かな心をもつ子どもに育てる

2　本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した
学校評価の具体的な目標や計画

教育課程、指導計画の再確認を行い、検討し、自己評価・自己点検を実施することにより、 教員自ら客観的に自園を見る目を養い、保育内容の改善・施設の改善に取り組む。 研修等を通じ、教員の専門性・資質を向上し、保育に反映する。 ①学校運営に関する 教育目標に基づいた幼稚園の運営状況 ②保健管理 日常の健康観察や疾病予防のための取り組み、健康診断の実施状況 ③安全管理 安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るはめの取組状況 ④組織運営 学校運営のための諸事務等の情報化の状況 ⑤研修（資質向上の取組） 園内研修・園外研修の実施・参加状況 ⑥情報提供 園便りや給食便り等の発行など主として保護者を対象として情報の提供状況 ⑦保護者・地域住民との連携 幼稚園行事への参加など、保護者・地域住民との連携を図り、意見要望の把握・対応の状況 ⑧子育て支援 未就園児教室など、地域や保護者への子育て支援活動の実施状況 ⑨預り保育 保護者の実情や要望による預かり保育の実施状況 ⑩教育環境整備 施設・設備の安全・維持管理の状況

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
①学校運営に関する	B	教職員一丸となり取り組んだ
②保健管理	B	感染症対策など取り組んだ
③安全管理	B	安全に配慮し取り組んだ
④組織運営	B	事務所類のデータ化に取り組んだ
⑤研修（資質向上の取組）	B	園内外の研修に取り組んだ

⑥情報提供	B	ICTツールを活用し取り組んだ
⑦保護者・地域住民との連携	B	意見要望を把握し対応に取り組んだ
⑧子育て支援	B	未就園児教室に取組んだ
⑨預り保育	B	預り保育を実施した
⑩教育環境整備	D	老朽化が進み園舎建て替えの過程であった

4 学校評価の具体的な目標は計画の総合的な評価結果

総合的な結果	B
教職員一丸となって、目標や計画に取組み、達成できた。	

◎「3，4」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
R8年度よりこども園への移行	・乳児保育への取組 ・長時間保育への取組 ・勤務体制の取組

6 第三者評価

評価者（園長経験者等）	岡部　明江
評価	子どもの最善の利益を大切に、堅実に運営しておられます。幼保連携型認定こども園への移行に向けて、特に乳児保育の準備に万全を期して頂きたい。

7 学校関係者評価

評価者（教育学等専門の大学教授等）	大西　慶一
評価	こどもの主体性を大切に堅実に運営しておられます。幼保連携型認定こども園への移行に向けて、運営体制の準備に万全を期して頂きたい。